

2026年2月25日

柴本 和夫

① 衆院選挙～高市総理

- ・自民党は嫌いでも、高市のことは嫌いにならないでください
- ・奇襲解散（実行日は2月8日）～その暗号名は～新高市（ニイタカイチ）ノボレ
- ・日本維新と女性が党首の自民党との連立政権～爺（自維）政権と呼ばれる不思議

② 衆院選挙～維新編

- ・大阪都構想が不人気な理由～「府」と「市」が統合すると「府市合わせ」
- ・「大阪城」を「梅田城」に変更構想。米国の民主党へのエール
表記は逆転とする～「城・梅田」 ⇒ 読み方は音読み～「ジョウ・バイ・デン」

③ 衆院選挙～野党編

- ・ヒット映画は、「鬼滅の刃」。野党の大惨敗は、「自滅の刃」
- ・昔あっと驚いたのは、為五郎 今驚いているのは中道の重鎮たち
- ・どの【政党】に投票すべきか～その質問に対する【正答】はありません
- ・中道の敗退の原因～政策が《中途》半端。《中道》半端な政策が要因
- ・心頭滅却すれば、【火も】また涼し～新党抹殺されれば、【非も】また厳し
- ・食後の【血糖値】は高血糖。中道の【結党値】は低結党（低血糖）

④ オリンピックの話題

- ・高齢者は五輪が終わるのが怖い～五輪終（ご臨終）の訪れが怖い
- ・米国男子スケーターは、マリリン?女性なの?と思ったら、マリニンだった
- ・オリンピックは金・銀・銅です。金・銀・パールは洗剤のブルーダイヤ
- ・悪いのは、犯罪組織の「とくりゅう」。凄いの、スケートの「りくりゅう」
- ・金メダル獲得に貢献したのは木原の仮眠～これで木原はカミング・アウト
- ・りくりゅうは、泣いて泣いて泣いて参ります（ジョークサロンは笑って参ります）

⑤ 世相の話題

- ・三文字狂騒曲の推移～米だ ⇒クマだ ⇒パンだ と騒いで、締めは《雪だ》
- ・節分の日の男女の姿 男は黙ってサッポロビール、女は黙って恵方巻
- ・高市自民党は、今回は《圧勝》。 ジョークサロンの作品は、いつも《圧笑》
- ・明智光秀～敵は本能寺にあり。選挙管理委員会～敵は豪雪にあり
- ・今日は暖かいので、カイロは不要。いずれ寒波の訪れ～待てばカイロの日和あり

⑥ 空耳でした

- ・中年女性のウエスト～今は行方不明 中年男性の頭髪～今は兵どもが夢のあと
- ・《高価買取》のチラシに、古紙幣を持参するも拒絶。《硬貨買取》のチラシだった
- ・酒豪のタイプの分類～濃厚（農耕）民族と酒量（狩猟）民族
- ・老舗の伝統の味。店主の説明は「変わらぬ味」。説明された側は「わからぬ味」

スキーのジャンプも、ジョークも、目指すは、K点超え
おいに笑おう ジョークサロンで